



Traventy® 3

コピーガードドライバ インストールマニュアル

使用許諾

- 1 本製品及び本書はイーディーコントライブ株式会社の著作物です。したがって、本製品および本紙の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 3 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 4 本製品のソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 5 本製品のソフトウェアのソースコードについては、いかなる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 6 書面による事前の承諾を得ずに、本ソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 7 当社は本製品に関し、日本国内でのみテクニカルサポート、およびアフターサービス等行っております。
- 8 当社は、お客様が上記の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品の御使用を終了させることができるものとします。
- 9 ED-CONTRIVE、Traventy、Traventy ロゴは、イーディーコントライブ株式会社の商標または登録商標です。
- 10 本書に記載されている他社名、他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

目次

使用許諾	1
はじめに	3
動作環境.....	3
コピーガードドライバインストール時の注意点.....	3
インストール / アンインストール	4
コピーガードドライバをインストールする.....	4
コピーガードドライバをアンインストールする	6

はじめに

本マニュアルは、Traventy 3 コピーガードドライバのインストールマニュアルです。コピーガードドライバをインストールすることにより、動作制限環境として Traventy 3 を利用することが可能です。

動作環境

OS	Windows 10 Home / Pro / Education / Enterprise (64bit / 32bit) Windows 8.1 無印 / Pro / Enterprise (64bit / 32bit) Windows 8 無印 / Pro / Enterprise (64bit / 32bit) Windows 7 Ultimate / Professional / Home Premium / Starter / Enterprise (~SP1) (64bit / 32bit) ※いずれの OS も日本語版のみに対応
CPU	OS の最低動作要件を満たすこと
メモリ	OS の最低動作要件を満たすこと
その他	管理者権限を持つアカウントでインストールを行う必要があります

コピーガードドライバインストール時の注意点

コピーガードドライバは、Traventy 3 を動作制限環境として利用するための機能を提供します。ご利用のウイルス対策ソフトウェア等により、この機能が誤検出され遮断される場合があります。ウイルス対策ソフト等に遮断された場合は、下記プロセスをウイルス対策ソフトウェアのホワイトリスト等へ追加してください。

<例> Traventy3.exe OFCSrv.exe OFCSrv64.exe OFCMgrOut.exe
OFCInjectMgr.exe OFCInjectMgr64.exe OFCQI.exe
OFCCloseSrv.exe OFCVer.exe DSDSDrv.exe DSDSSrv.exe
OFCcde.exe

インストール / アンインストール

コピーガードドライバをインストールする

メモ

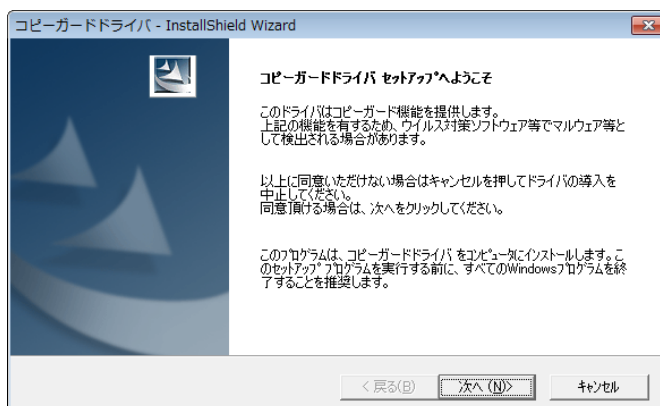
- * 本操作手順は Windows 7 (32bit)における操作手順です。他の OS にて操作を行った場合、表示されるメッセージ等が変わることがあります。
- * ユーザアカウント制御が有効な場合、操作中に確認画面が表示されることがあります。

注意

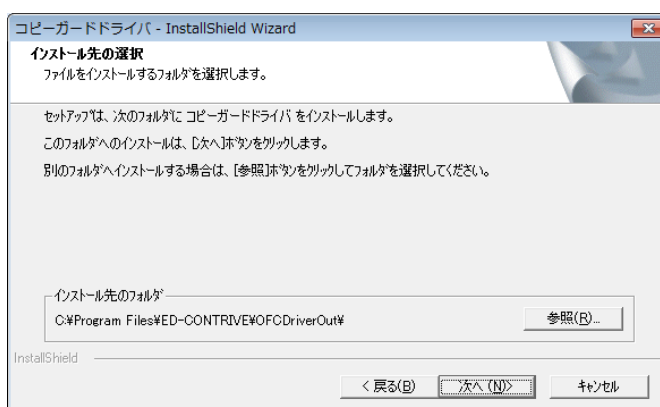
- * ドライバインストール後は必ず再起動を行ってください。再起動を行わない場合、予期せぬ動作が発生することがあります。

1.  [CGDriver.exe]を実行します。

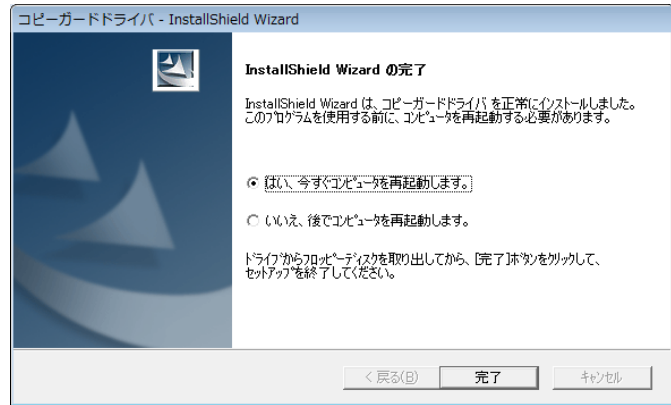
2. コピーガードドライバインストーラが起動するので、[次へ (N)]ボタンをクリックします。



3. インストール先を指定し、[次へ (N)]ボタンをクリックします。



4. インストールが完了すると再起動を求められるので、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し[完了]ボタンをクリックします。



5. 再起動が完了するとコピーガードドライバのインストール作業は完了です。

コピーガードドライバをアンインストールする

メモ

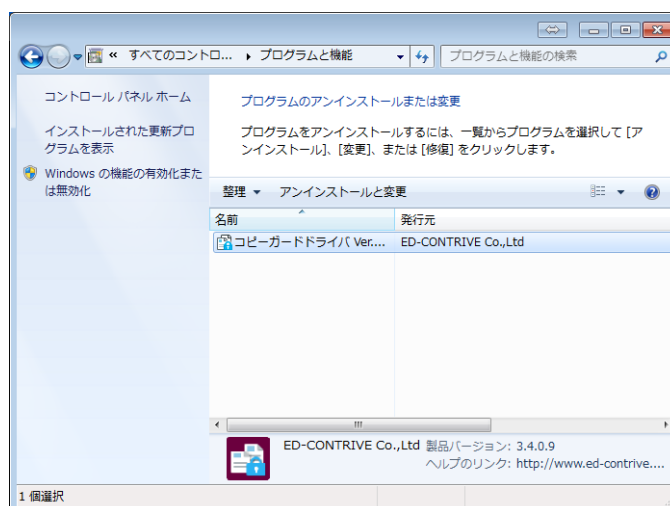
- * 本操作手順は Windows 7 (32bit)における操作手順です。他の OS にて操作を行った場合、表示されるメッセージ等が変わることがあります。
- * ユーザアカウント制御が有効な場合、操作中に確認画面が表示されることがあります。

注意

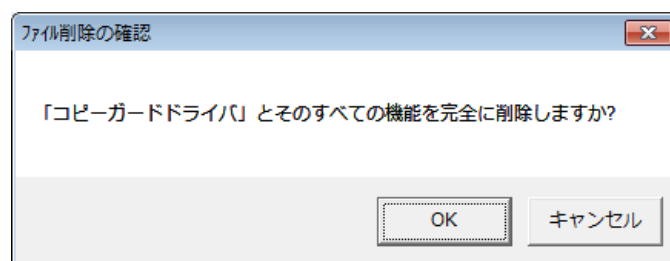
- * ドライバアンインストール後は必ず再起動を行ってください。再起動を行わない場合、予期せぬ動作が発生することがあります。

1. [スタート]⇒[コントロールパネル]⇒[プログラムのアンインストール]をクリックします。

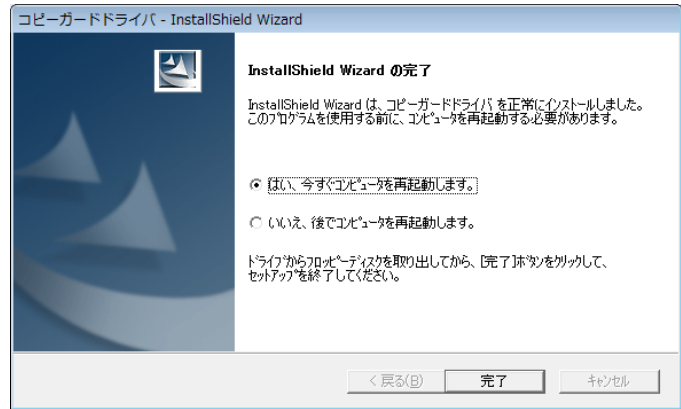
2. [コピーガードドライバ]を選択し[アンインストールと変更]をクリックします。



3. 確認画面が表示されるので[OK]ボタンをクリックします。



4. アンインストールが完了すると再起動を求められるので、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し[完了]ボタンをクリックします。



5. 再起動が完了するとコピーガードドライバのアンインストール作業は完了です。

